

《担当者名》准教授 / 小田 雅子
非常勤講師 / 高橋 由美子

【概要】

わが国の医療を取り巻く環境の変化は大きく、2025年には超高齢社会を迎えようとしている。薬剤師は、医療人として今まで以上に地域社会とのかかわりが大きくなり、かつそのニーズも高まっている。患者との接遇においてそのコミュニケーション能力が質の高い医療につながるばかりでなく、多職種連携における薬剤師としての役割を發揮するためにもコミュニケーション能力を高めることが必要である。

本演習においては、医療・福祉施設等において薬剤師が遭遇するさまざまなシーンを想定し、状況に応じたコミュニケーションができるよう手話などの体験学習を通じて学ぶとともに地域社会における薬剤師の役割の将来性について総合的に学ぶ。与えられた課題のみならず、自らがSGD及びPBLにより課題を発見し、それを解決する能力を高め、医療人として社会に貢献しようとする意識を高める。

【学修目標】

手話でろう者と日常的な会話ができる。
手話でろう者と簡単な薬の飲み方などの会話ができる。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	・ガイダンス ・手話を学ぶ意義	・ガイダンス ・医療現場の問題を含み、ろう者自身の体験談を通して手話を学ぶ意義を理解できる ・“ろう者”と“ろうあ者”の違いについて説明できる ・手話の違いについて説明できる	高橋 由美子 小田 雅子
2	基本的な手話	知っておきたい一般的な手話 ・挨拶を手話でできる ・名前の手話表現のルールを理解できる ・色を表現できる ・その他	高橋 由美子 小田 雅子
3	基本的な手話	知っておきたい一般的な手話 ・数字を手話で表現できる ・日付、時間を表現できる	高橋 由美子 小田 雅子
4	基本的な手話	知っておきたい一般的な手話 ・曜日を表現できる ・数字をつかったあれこれを表現出来る	高橋 由美子 小田 雅子
5	基本的な手話	知っておきたい一般的な手話 ・指文字を表現できる ・自分や友人の名前を表現できる ・家族を表現できる	高橋 由美子 小田 雅子
6	基本的な医療の手話	・身体の部位や内臓を手話で表現できる ・一般的な症状を手話で表現できる ・一般的な病名を手話で表現できる	高橋 由美子 小田 雅子
7	基本的な医療の手話	・病院の診療科を手話で表現できる ・病院の一般的な場所を手話で表現できる ・病院で働く人達を手話で表現できる	高橋 由美子 小田 雅子
8	基本的な医療の手話	・一般的に病院にかかる時の手話を表現できる	高橋 由美子 小田 雅子
9	基本的な医療の手話	・薬局で必要なことを手話で表現できる	高橋 由美子

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
		・病院薬局・調剤薬局での対応（処方薬）を手話で表現できる	小田 雅子
10	基本的な医療の手話	・会計からお帰りになるまでを手話で表現できる ・入院時に必要なことを手話で表現できる ・食事関係のことを手話で表現できる	高橋 由美子 小田 雅子
11	手話の理論	・病院薬局・調剤薬局でのろう者の対応について説明できる ・日常生活用具の活用について説明できる ・コミュニケーション手段について説明できる	高橋 由美子 小田 雅子
12	シミュレーション	・2～5回目の内容をシミュレーションしてみる	高橋 由美子 小田 雅子
13	シミュレーション	・6～10回目の内容をシミュレーションしてみる	高橋 由美子 小田 雅子
14	総シミュレーション	・模擬薬局にて病院薬局・調剤薬局でのろう者の対応を 実践する 実技評価	高橋 由美子 小田 雅子
15	総シミュレーション	・模擬薬局にて病院薬局・調剤薬局でのろう者の対応を 実践する 実技評価	高橋 由美子 小田 雅子

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による。

【評価方法】

取組み態度・実技(100%)

実技評価後、フィードバックを行う。

【教科書】

「病院に手話で話す人が来たら～医療にたずわさる人達の手話～入門編（D. L.企画事務所とぅーす発行）」

【参考書】

必要に応じてプリント配布

【学修の準備】

・各回ごとに予習復習の範囲を指示する。

【薬学部ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)との関連】

1. 医療人として求められる高い倫理観を持ち、法令を理解し、他者を思いやる豊かな人間性を有する。
3. 多職種が連携する医療チームに積極的に参画し、地域および国際視野を持つ薬剤師としてふさわしい情報収集・評価・提供能力を有する。

【実務経験】

小田雅子（薬剤師）